

令和6年度 千曲市立図書館協議会概要

日 時 令和6年6月28日(金)  
午後2時から午後3時  
場 所 千曲市立更埴図書館 会議室

1. 開 会 (生涯学習課長)
2. 教育長あいさつ (小松教育長)
3. 自己紹介
4. 正副会長の選出について 会長は保坂和久委員、副会長は大田やす子委員を選出
5. 協議事項
  - (1) 千曲市立図書館の概要について 事務局説明、承認
  - (2) 令和5年度事業執行状況について 事務局説明、質疑応答後採決、承認
  - (3) 令和6年度事業計画について 事務局説明、質疑応答後採決、承認
  - (4) 第四次千曲市子ども読書活動推進計画の策定について 事務局説明
  - (5) 千曲市立図書館コンピュータシステムの更新について 事務局説明
  - (6) 更埴文化会館改修工事に伴う更埴図書館の一部閉鎖について 事務局説明
  - (7) 図書館運営についての意見交換

委員から出された主な質問及び意見	市(事務局)の説明及び回答
○年代別の利用状況は。	○中高生から20代の利用者層が伸び悩んでいる。高齢者、幼児、小学生の利用は増えている。
○市民の要望や時代の変化に対応する図書資料の収集・提供とあるが、どのように対応しているのか。	○図書館に所蔵がない本のリクエストを受け付けている。また通信技術や法律など日々情報が更新される分野は、新しい資料の収集に努めている。
○高価な資料の購入にはどう対応しているか。	○大型絵本といった読み聞かせに活用できる資料は積極的に収集している。そのほかは職員間で協議しながら対応を行っている。
○千曲市の住民が作成した絵本などあるのか。	○市の環境問題を考える有志による『てんぐやまのあんずまる』、松尾芭蕉をモチーフとした『ばしょうさんとおばすて山の月』といった本が出版されており、図書館でも所蔵している。
○歴史文化財センターも資料の保存を担っている。お互いの活用について協議をしたことは。	○これまでその機会を持つことがなかった。今後検討をしてみたい。
○若い層に来館してもらえよう、成人を迎える人を対象に本を贈呈してはどうか。	○先進事例の情報収集をしながら研究してみたい。

6. その他

委員出席者 保坂和久、大田やす子、荒井芳郎、滝沢通雄、竹内長生、小林いせ子、竹内萌奈  
北原美知子、桑原悦子 以上9名

事務局出席者 教育長 小松信美、生涯学習課長 湯原久昌、図書館長 堀内登、  
更埴図書館業務係長 宮崎摩紀、戸倉図書館業務係長 長浦政彦、更埴図書館司書 北村梨恵